



登野原功さん

第22代会長に選出された登野原功さん(62歳)。「多くの会員が楽しく参加できる校友会にしたい」と意気込んでいます。



第22代会長に選出された登野原功さん

就職部を設置、同12年には東村セミナーハウス建設への尽力、シンボルマークと会旗の制定、同16年には会員の親睦には欠かせない「文化芸能部」を設置、同19年には、校友会の更なる発展と一層の飛躍に向けた「資金造成ゴルフ大会」を開催した。30周年・40周年事業にも携わり数々の立案、開催に汗を流してきた。

会長に立候補したのは「大学評議員としても16年運営に関わっている。それを踏まえ後継者の育成と、世代交代の橋渡しの年齢になってきた」との思いから。「現在校友会

当選おめでとう ございます

これまでの社会経験をいかし、益々の活躍を期待します。

会員・市町村議会議員当選者
(平成二六年九月七日実施)
【名護市】 仲村善幸
【沖縄市】 桑江直哉・諸見里
宏美・高江洲義八・伊佐強
【宜野湾市】 屋良千枝美・濱
元朝晴・大城政利・米須清正・

土地安之
【南城市】 照喜名智・中村直哉
【石垣市】 福島英光・宮良操
【伊是名村】 名嘉清
【読谷村】 新垣修幸・上地利
枝子・仲宗根盛良
【北中城村】 比嘉次雄・上間
堅治
【北谷町】 亀谷長久・阿波根弘・
與儀誠・田場健儀
【西原町】 宮里洋史・大城誠一・
与儀清
【国頭村】 渡口直樹

【恩納村】 大城保
【大宜味村】 大城佐一
【八重瀬町】 玉城武光
【南風原町】 宮城清政
(同年十月五日実施)
【うるま市】 比嘉敦子・平良
榮順・金城勝正・仲本辰雄・
宮里朝盛・宮城一寿・大城直・
下門勝
(同年一月一八日実施)
【那覇市】 金城敏雄



恩師を語る

リレーエッセイ No.9
恩師 浦田義和先生

文学部国文学科(1987年度卒)

照井 裕



私は、小説を書くための素養を身につけたくて国文学科へ入学した。出身地の神奈川県から遠く離れた大学を選んだのは、「縁もゆかりもなく知る人の全くない土地で、ゼロから自分の生活を築くことも創作の糧になる」と考えたからである。

想を求めた小説の原稿にも、いつも簡潔ながら的確な指摘をくださった。「研究と創作は別物」と先生はおっしゃったけれども、研究者である浦田先生から私は多くを学ばせていただいた。いつも飄々として気取らず、権威を見せつける人を見なすのが上手。そんな浦田先生の柔軟な強さからも学ぶところは大きかった。私の世界観を大きく変えた沖縄とともに、浦田先生の存在は私の半生に大きな影響を与えた。それらを小説として結実させるために、私は五十歳になったいまも執筆にいそんでいる。